

# 令和6年度第44回伝統文化ポーラ賞 表彰式 in 西予市

- 2025.2.17(月) -

時間：13時30分～14時30分

場所：野村地域づくり活動センター

(愛媛県西予市野村町野村12号619番地1)

## プログラム

- 表彰状贈呈式
- 財団理事長あいさつ
- 西予市長あいさつ
- 記念品授与
- 「泉貨紙製造技術の文化財的価値」  
大本 敬久 氏  
(愛媛大学地域協働センター南予)

西予市指定無形文化財(泉貨紙製造技術伝承者)である 菊地 孝 氏が、愛媛県から初めて伝統文化ポーラ賞(地域賞)を受賞されましたことを記念し、地元・野村で表彰式を行います。表彰式は一般公開いたしますので、この機会にぜひ、野村が誇る伝統の“わざ”への理解を深めていただけますと幸いです。

## - 表彰者 -

### 「伝統文化ポーラ賞」とは

公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団によって、わが国の貴重な伝統文化に貢献され、今後も活躍が期待できる個人または団体に対し、更なる活躍と業績の向上を奨励することを目的に顕彰されるものです。

### 泉貨紙とは

今から約400年前の天正年間に、「泉貨居士」と呼ばれる兵頭太郎右衛門通正によって発明された2枚重ねの強靱な紙で、国の無形文化財に選択されています。洋紙の普及に伴い、現在この泉貨紙を製造しているのは、全国で菊地家のみとなりました。菊地氏は泉貨紙に愛着をもち、伝統のある泉貨紙の手漉き技法を絶やしてはならないと、今なお保存伝承につとめられています。



撮影：河野豊

きくち たかし

菊地 孝 氏 (野村町高瀬)

先祖代々泉貨紙の手漉きを生業とする菊地家の7代目。昭和47年、西予市指定無形文化財(泉貨紙製造技術伝承者)となる。平成13年、「えひめ伝統工芸士」認定。平成22年、「現代の名工」選出。平成26年、黄綬褒章受賞。

主催：公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団

共催：西予市／西予市教育委員会(☎0894-62-6415)／愛媛大学地域協働センター南予